

受験を考えているみなさんへのメッセージ



くろだ だいすけ
黒田 大輔さん

中国学園大学子ども学部子ども学科卒

私は大学在学中、ボランティア活動で特別な教育的支援が必要な子どもたちと過ごす中で、特別支援教育に興味を抱くようになりました。将来は、特別支援学校の教諭になりたいと思うようになったのですが、在学していた大学では特別支援学校教諭免許を取得できなかったため、忙しくなることを覚悟で、教員になってから特別支援学校教諭免許を取得しようと思っていました。そのとき、本学の特別支援教育特別専攻科の存在を知る機会があり、迷わず受験しました。

本専攻科では、子どもの理解や、教育課程、指導法等について、各専門分野の先生方から具体的に学ぶことができます。事例を通して、子どもに必要な支援を考えたり、実際に当時先生方が行われた指導のお話を聞いたりすることができます。私の学びたかったことが学べている日々を送り、とても充実しています。ぜひみなさんも、この岡山大学で子どもの学びや生活を支えていくために必要な知識や技術を楽しんで学んでみてほしいと思います。



さとう ゆみ
佐藤 由実さん

神戸女子大学文学部教育学科卒

私は特別支援学校教諭1種免許状を取得し、専門性の高い教員になりたいと思い、本学の特別支援教育特別専攻科を受験しました。

本専攻科は、特別支援学校をはじめ様々な校種の現職の先生方がおられ、実際の学校現場の話聞きながら授業を受けることができ、とても魅力的なコースです。

授業では、特別支援教育の基礎的な事柄から、知的障害や自閉症の子どもを対象にした応用行動分析学などの専門的な理論まで、幅広く学ぶことができます。また、現職の先生方と教師を目指す学生とがグループで話し合い、事例を通して学ぶ授業もあります。私は、特別支援教育におけるさまざまな問題意識を持つ学生が在籍する本学の専攻科で、日々学び、良い刺激を受けながら、有意義な学生生活を送っています。来年から、私もいよいよ教育現場に出ます。今はそのことがとても楽しみです。きっと壁にぶつかることもあると思いますが、専攻科で学んだことを胸に頑張っていこうと思います。



みたに ゆりな
神谷 由里奈さん

岡山県立誕生寺支援学校 教諭
H23年度専攻科修了
(H25年度岡山大学大学院教育学研究科修了)

私は特別支援学校の教員になり、2年目になります。これまでの日々を振り返ると、困難なことに直面しながらも、一日一日が新しいことの発見や学びの連続です。未熟ながらも、一人ひとりの子どもの願いや思いを受け止め、その子の姿から実践を考えていこうという思いで取り組んできました。その中で、子どもたちは私にとっての一番の先生であり、彼らから大切なことを多く学んでいます。子どもたちと共に目標や夢に向かって学び、成長や頑張った姿を喜び合える瞬間に教員としてのやりがいを感じています。

岡山大学在学中には、心理学・教育学・医学など様々な分野の講義を通して、物事を多面的に考えることや自ら学びを更新し続けることの大切さを学びました。また、実習やボランティア活動などの機会も充実しており、理論と実践を関連付けながら学ぶことができたことも貴重な経験になっています。また、先生方や共に学ぶ仲間との出会いは、今でも私を支えてくれています。ぜひ皆さんも岡山大学特別支援教育特別専攻科で様々な経験や出会いをして、自分の夢を叶えてほしいと思います。



けんもつ あや
剣持 彩さん

岡山県立岡山支援学校 教諭
H26年度修了

特別支援学校でたくさん子どもたちと出会う中で「自分が知らないことは多い。もっと知りたい!」という思いが強くなっていた時、岡山大学の特別支援教育特別専攻科で1年間学ぶ機会を得ることができました。

講義では、特別支援教育の基礎的な知識を幅広く学ぶことができ、「この話は〇〇さんに当てはまるな。次はもっとこうしてみよう。」等、学校に戻ってからの指導につながる内容が盛りだくさんで、いつもワクワクしながら講義を受けることができました。専攻科での1年間を修了し、学校に戻った今、子どもの捉え方や授業を見る視点が変わったと自分でも実感しています。これからの教員人生にとって、なくてはならない1年間になりました。また、志同じくする仲間と出会えたことも大きな財産となっています。

本専攻科で学んだことを生かしながら、たくさん子どもたちと向き合い、互いに成長し続けたいと思います。